

機関番号	整理番号
00000	000000

令和3(2021)年度 研究成果公開促進費（研究成果公开发表(B)）計画調書

令和XX年XX月XX日版

審査区分・ 区分内番号	審査区分	区分内番号			
		(番号)			
主催団体名					
代表者氏名	(フリガナ)				
	(漢字等)				
代表者職名					
主催団体所在地	〒				
事務連絡先	(氏名)				
	(職名)				
シンポジウム・ 学術講演会等名					
開催予定日	XXXX年XX月XX日() ~ YYYY年YY月YY日()				
会場名					
開催地					
シンポジウム・ 学術講演会等 の対象	小学生	中学生	高校生	大学生	社会人
主たる対象と その理由	(主たる対象)				
	(主たる対象とし、理由)				
参加予定人数	人				



1 シンポジウム・学術講演会等開催の目的

本欄には、社会的背景なども含め、本シンポジウム等を開催する意義など焦点を絞り、具体的かつ明確に記述すること。

※1頁以内で記述すること。

計画調書提出予定

2 シンポジウム・学術講演会等の概要

本欄には、参加対象に応じたテーマ・内容であることが具体的にわかるよう記述すること。なお、同じ内容でシンポジウム・学術講演会等を2ヶ所以上で開催する場合には、全体の開催計画がわかるよう記述すること。

※1頁以内で記述すること。

計画調書提出予定

3 シンポジウム・学術講演会等が及ぼす効果

本欄には、シンポジウム・学術講演会等の開催によって参加者に及ぼす効果を記述すること。

※1頁以内で記述すること。

計画調書提出完了

4 重複応募の状況

本欄には、同一団体が、令和3(2021)年度科学研究費助成事業（研究成果公開発表（B））に2件応募している場合には、次の点について、簡潔に記述すること。

- ① 応募しているもう1件のシンポジウム・学術講演会等の概要
- ② 本計画調書で応募した内容との相違点

なお、該当しない場合（同一団体から1件のみ応募している場合）は、「該当なし」と記述すること。

※1頁以内で記述すること。

計画調書提出完了

応募経費

応募経費	合計(千円)	費目別内訳(千円)			
		会場借料	消耗品費	人件費・謝金	その他
会場借料					
事項					金額(千円)
必要性・妥当性等					
消耗品費					
事項					金額(千円)
必要性・妥当性等					
人件費・謝金					
事項					金額(千円)
必要性・妥当性等					
その他					
事項					金額(千円)
必要性・妥当性等					
前年度の応募状況					

国立国語館
 入札
 禁止

過去3年間に実施した青少年・社会人対象のシンポジウム・学術講演会等開催状況

シンポジウム・学術講演会等名	開催日	開催場所	対象者	人数
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人

資料提供先
 国庫書庫
 資料提供先
 国庫書庫

過去の研究成果公開促進費（研究成果公開発表（B））の実績

1. 採択年度（西暦） 2. シンポジウム・学術講演会等名 3. 課題番号	開催日	開催場所	対象者	人数
1. 年度 2. 3.				人
1. 年度 2. 3.				人
1. 年度 2. 3.				人
1. 年度 2. 3.				人
1. 年度 2. 3.				人
1. 年度 2. 3.				人
1. 年度 2. 3.				人
1. 年度 2. 3.				人
1. 年度 2. 3.				人
1. 年度 2. 3.				人
1. 年度 2. 3.				人
1. 年度 2. 3.				人

国立研究開発法人
 宇宙航空研究開発機構
 宇宙科学研究所

経理管理事務・監査体制

本欄には、「学会、学協会」の経理管理事務体制、監査体制について次の点を記述すること。

- ① 経理管理事務を行う事務組織（機構図、職名、員数、役割）
- ② 担当事務責任者
- ③ 経理関係規則等の名称（経理関係規則等については、科研費電子申請システムにアップロードして提出すること。）
- ④ 監査体制
- ⑤ 監査実績（平成31(2019)年4月1日以降のもの（予定を含む）とし、内部監査、外部監査の別に記述すること。）
（研究成果公开发表は「主催団体」、国際情報発信強化は「学术団体等」、データベースは「学术団体等」について記述すること。）

※経理管理事務体制、監査体制を合わせて1頁以内で記述すること。

計画調書提出完了